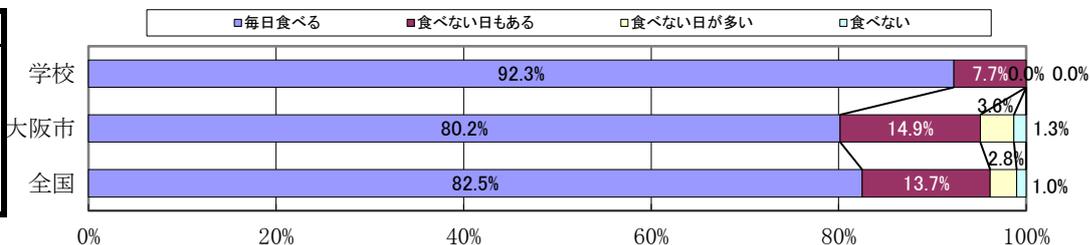


普段の生活について

本校の特徴的な結果

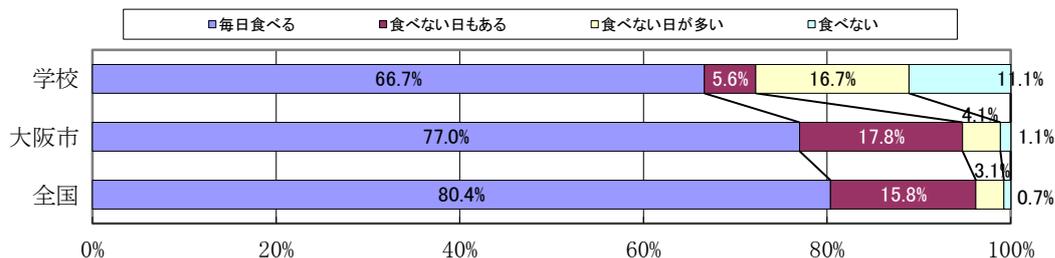
検証項目1(男子)

朝食は毎日食べますか。
(学校が休みの日もふくめます)



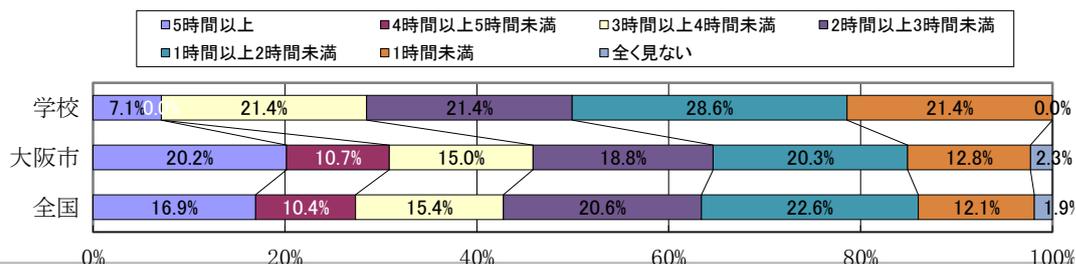
検証項目2(女子)

朝食は毎日食べますか。
(学校が休みの日もふくめます)



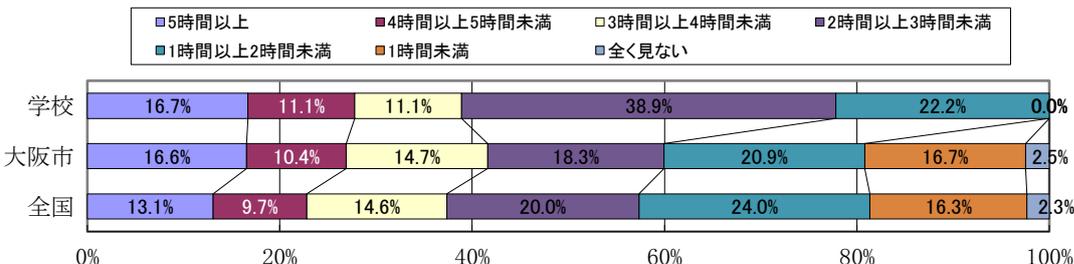
検証項目3(男子)

平日(月～金曜日)について聞きます。学習以外で、1日にどのくらいの時間、テレビやDVD、ゲーム機、スマートフォン、パソコンなどの画面を見ていますか。



検証項目4(女子)

平日(月～金曜日)について聞きます。学習以外で、1日にどのくらいの時間、テレビやDVD、ゲーム機、スマートフォン、パソコンなどの画面を見ていますか。



成果と課題

検証結果から、本校児童(5年)の朝食を食べている割合は、男子は顕著に高いが、女子は全国・市平均に比べて低い。保健指導や栄養指導などで、朝食の大切さについては学んできたが、実生活の中で諸々の事情で実践できない日もあるようである。これは、「早寝・早起き」や「スマホ・ゲーム・パソコン使用」などの生活習慣とも密接に関係していると考えられ、基本的な生活習慣を見直す機会が必要である。

今後の取組

朝食について、児童に対しては保健指導や栄養指導によって朝食の大切さについて学べるようにし、保護者に対しては、保健だよりなどで朝食の大切さについての啓発をしていく。ゲームやスマートフォン等の利用については、区内の利用目安のプリントを示したり、利用が多くなる危険性について学習させたりする。